

公開シンポジウム

「継承」の比較史

—伝えられるモノと文化—

申込・
参加費
不要

2/16 土 13:30~17:00

【会場】お茶の水女子大学 文教育学部1号館302室

あらゆる時代・社会において、人々はモノ・文化を様々なかたちで伝えてきました。本シンポジウムでは、研究者たちがそれぞれの専門分野における「継承」の“あり得る姿”について報告します。それを基に会場のみならずとともに議論を行い、「継承」とは何かを探ります。

ロシア
近世史

鈴木 佑梨 (本学大学院 人間文化創成科学研究科 博士後期課程
/ロシア国立人文大学 歴史史料研究所 博士課程)
「北方戦争におけるロシアの対デンマーク外交
—1709年のコペンハーゲン条約にみられる「継承」—

日本中世史

巽 昌子 (本学グローバルリーダーシップ研究所 特別研究員)
「寺院社会における「継承」と文書」

日本説話
文学

内田 澪子 (本学グローバルリーダーシップ研究所 研究協力員)
「継承される言説 —長谷寺の場合—

日本服飾史

山岸 裕美子 (群馬医療福祉大学社会福祉学部 教授)
「中世武家服飾再考
—引き継がれた衣服・受け継がれなかった「装い」—

司会・進行

大藪 海 (本学基幹研究院人文科学系 助教)

主催:お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特別研究員 巽 昌子

access 東京都文京区大塚 2-1-1 <http://www.ocha.ac.jp/access/index.html>

問合せ先 keisho-hikaku*outlook.jp (*を@に直してお送りください)